

2022年

# 関係人口

*connected mind*

# 受入事例集

島根と近づく  
人の輪つながる

## 💡 関係人口とは

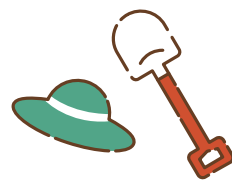
「定住人口」でもなく、観光やイベントで訪れる「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと。

地域外に住みながらも、地域づくりに計画・準備段階から一緒になって取り組んでくれる参画型の新しい地域の応援団。

関係人口を迎えて新たな地域づくりにチャレンジしませんか？



関係人口とそば畑をつくる！  
耕作放棄地復活プロジェクト



# 伊野<sup>み</sup>や<sup>ら</sup>って未来こい！ネット

(出雲市伊野地区 地域自主組織)



活動の様子をご紹介

25年間耕作されず、大人の背丈ほどの草に覆われた田んぼを、そば畑に生まれ変わらせるプロジェクト。7月に草刈りからスタートし、8月には種まき。9月はそばの花を愛でながら草刈りをし、10月は収穫、11月に脱穀まで行いました。

地区内外から参加者が集まり、中には毎回広島から訪れる人やお子さん連れのファミリーも。12月の最終回はそば打ちと実食。「このぐらいの硬さで大丈夫？」「水が足らんがね」「もっと体重かけー(体重のをせる)だわ」と会話が弾み、和気あいあいとしたムード。若い参加者が伊野のベテラン主婦に教を請う姿も見られました。畑作りから関わったそばの味は格別。猪汁やおはぎと一緒にいただき、和やかな締めくりとなりました。この活動で繋がった関係性とこれからの発展に、伊野地区の人達も参加者(関係人口)も期待を寄せている様子です。



check!

詳しい活動の様子はこちら！

プロジェクトの歩みを  
しまっち!でレポート  
掲載しています



談笑する岩田さんと常松さん▶

## リーダーの声



農水部会 部長  
常松 守男さん

伊野やって未来こい! ネット

地域外から参加者を募るのは初めてで、広報力に不安がありました。そこへふるさと島根定住財団から提案があり「しまっち!」で募集。近隣地域だけでなく県外からも参加があり、賑やかな活動になりました。都度活動レポートを公開してもらえたので、それを見て興味を持って下さった方もいます。本当に助かりました。

第1回はアドバイザー派遣の制度を利用し、お手本として草刈りの専門家に来ていただきました。機械の使い方や注意点などを分かりやすく説明してもらえたため、作業がスムーズに。私たちだけでは難しかったと思います。農作業に慣れていない参加者が多い中で、安全性を高められたのも良かったですね。

地区外の方(関係人口)と関わりができ、手応えを感じています。地元メンバーも動画を撮影してWEBで公開するなど、地区外の方から刺激を受け、楽しみながら能動的に取り組んでいたようです。次年度は、別の耕作放棄地を開拓するか、同じ場所でそば作りを続けるか、新しい作物に挑戦するか…。この活動を通して繋がった関係人口の皆さんからもアイデアをいただきつつ、「伊野って面白いことやってるね!」と思ってもらえる活動を広げていきたいです。

## 関係人口受入までの軌跡

伊野地区にて企画会議  
(伊野やって未来こい! ネット)

耕作放棄地をそば畑として復活させたい!  
でも、どうやって? 人もいないし…。



ふるさと島根定住財団に相談  
「しまっち!」に募集記事を掲載



活動の様子をレポートとして  
「しまっち!」に都度掲載。  
新たな関係人口の呼び込みに。

プロジェクト開催!

伊野と関係人口がマッチング! 地域の力に。

アドバイザー派遣事業を活用。スムーズに関係人口を受入れ。

常松さん

活動を通して関係人口と伊野の人達を繋ぐ。  
耕作放棄地という課題を解決。  
これからの展望を描く。

関係人口

楽しんで参加! 「得意」を活かして貢献。  
これからの関係の発展にも期待。

伊野の人達

関係人口から刺激を受け、より積極的に。  
楽しみを見つける。



伊野地区(伊野やって未来こい! ネット)

関係人口と共につくる持続可能な地域を目指そう!



広島市から参加  
岩田 幸信さん

広島で森林ボランティアの活動をしています。里山の下草刈りなどの経験があるので、少しは戦力になれたでしょうか…。自分の技術や知識を役立てつつ、広島でも耕作放棄地の増加が問題になっているので、ここで学んだことをいつか活かしたいです。そばの成長と伊野の皆さんに会うのを楽しみに通い続けた半年間でした。来年度もぜひ参加したいです。



出雲市から参加  
吉岡 伴裕さん

他の地域でも耕作放棄地を開墾して農業をしています。お役に立てるかなと思いましたが、伊野のベテラン農家さんの足元にも及ばず…。でも毎回とても手応えがあり、楽しかった! 出雲で地元食材を紹介するイベントも主催しているので、伊野の皆さんとのお縁を何かの形につなげたいと思います。来年度プロジェクトにも期待しています。

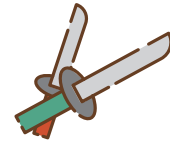
## 関係人口の声

邑南町の歴史的文化を学び発信する！  
もののけたたらプログラム&フリーペーパー制作



# たかはらんど

(邑南町高原地区 地域団体)



活動の様子をご紹介します



## リーダーの声

たかはらんど 柘植 賢志さん

企画・準備から参加してもらうことで、「お客様」ではなく、継続的に共同で活動できる「仲間」ができた手応えがあります。普段のコミュニケーションはオンラインが中心。一度もお会いしたことがない方もいますが、楽しみながら密な関わりを持ってもらえています。イベントをする際は遠方からの参加者もいるため、交通費に助成金制度を活用。ふるさと島根定住財団に申請方法を丁寧に教えてもらえて助かりました。「しまっち！」や関係人口マッチングイベント「shimatching」を通して、料理やデザインなど様々なワザを持った方が県内外から参加してくれ、今後も幅広い展開ができそうです。次年度は玉鋼を作るのが目標。

たたら製鉄の遺構が点在する邑南町。「たたらをテーマにみんなで楽しみながら、地域の宝を見直したい」という思いから「もののけたたらプログラム」がスタートしました。集まった参加者はカメラマン、コスプレイヤー、音楽家、歴史や田舎暮らしに興味がある人など多種多様で、居住地も岡山や東京など様々。メッセージやメールを使って、やってみたいことを思い思いに語り合い、みんなでプログラムを計画していきました。当日は、たたら跡や風光明媚なスポットを巡り、コスプレ撮影会、笛の演奏、弁当の実食などを満喫。そのレポートを掲載するフリーペーパーも制作しました。県外在住のデザイナーらが関係人口として参加し、オンライン上でやりとりしながら完成。地域の人や学校に配布し、郷土の魅力の再発見に役立ててもらう予定です。

check!

詳しい活動の様子はこちら！



## 関係人口の声

たたらにまつわる文化への興味が深まりました。玉鋼作りの実験を予定していると聞き、楽しみにしています。

目で見て、手で触って、耳で聞いて、味わって、風を感じて、五感で心身ともにいっぱい栄養をもらえました。



地域づくりを支える  
関係人口受入事業  
助成金

詳しくはこちら▶



対象

県内のNPO法人、民間団体やグループ（構成員5名以上）、商業法人等

対象事業

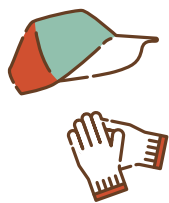
①関係人口の受入れを促進する取組み  
②関係人口の旅費交通費

助成限度額

①10万円(対象経費10/10) ②20万円(対象経費1/2)  
※年度内、1団体あたり

地域の活性化や課題解決に向け、地域団体が関係人口と一緒に取り組む持続可能な地域づくり活動を応援します！

上記は令和3年度の助成内容です。令和4年度については「詳しくはこちら」からご確認ください。



!!「柚子のまち」美都町で収穫体験!!

# 株式会社 美都森林

(益田市美都町)



## 活動の様子をご紹介



林業を中心に中山間地域で事業を展開している株式会社美都森林。「農業が<sup>すた</sup>廃ると地域が<sup>すた</sup>廃る」をモットーに、土地所有者から耕作放棄地を借り受けてゆずやそば、こんにゃく芋などを栽培しています。ゆずの収穫作業は全て手作業のため大変手間がかかるもの。今回はそのお手伝いをしてくれる方を募集しました。益田市・浜田市・江津市から7人が参加し、中には初めて美都を訪れたという人も。まずは収穫できる実の見分け方や、トゲでケガをしない方法などをレクチャー。最初はそれぞれが手の届く範囲で黙々と収穫していましたが、慣れてくると会話が弾むように。高い場所にある実をスタッフが落とし、参加者が枝葉を切って整える連携プレーも!笑顔あふれる1日になりました。

check!

詳しい活動の  
様子はこちら!



## リーダーの声

株式会社 美都森林

齋藤 俊二さん



ふるさと島根定住財団から「しまっち!」を教えてくださいました。これまでも収穫体験を行ってききましたが、自力の情報発信には限界があります。広報力のあるツールが使えるのは助かりますね。企画会議には定住財団が同席し「今日を楽しむ3カ条!」や資料作成のアイデアを出してくれました。共同作業をするだけでなく、スタッフと参加者さんのコミュニケーションを深めるアイテムになったと思います。通常の1.2倍の量が収穫でき、「来年もやりたい」と社内でも好評。参加者さんは道の駅にも立ち寄ってくれ、美都の魅力に触れられる1日になったのではないかと思います。次年度も定住財団から協力・アイデアをもらいながら企画したいです。

## 関係人口の声

収穫体験作業に参加させていただき、産地のご苦労・収穫作業の大変さを肌で感じることができました。ありがとうございました。おすそわけ頂いたゆずは、ゆず酢を絞ったり、ゆずダイコン、ゆず皮煮に変身。産地の取り組みに思いをはせ、感謝しながらいただきました。

主催者の(株)美都森林さんがゆず園を引き受け、産地の維持、農地の保全に一役買っていられる様子を聞き、今回参加を決めました。



## 関係人口 アドバイザー派遣事業

詳しくは  
こちら▶



関係人口の受入れを検討する地域(団体)へ、アドバイザーを派遣します。まずは当団体までお気軽にご相談ください。ヒアリング後、案件に応じてアドバイザーを派遣します!

- アドバイザーへの謝礼・旅費を当財団が負担(1回あたりの旅費上限は5万円)
- 1団体につき延べ16時間以内/年、4回/年まで
- 一般的な講演会に類するものは対象外

上記は令和3年度の助成内容です。令和4年度については「詳しくはこちら」からご確認ください。



詳しくは  
こちら▶



しまね関係人口マッチング・交流サイト

## 「しまっち!」で できること



「しまっち!」ってどんなサイト?

「しまっち!」は、島根といるんな関わりを持つ「関係人口」と呼ばれる人たちと、島根の地域団体の皆さんを繋ぐポータルサイトです。島根の地域団体がプログラム主催者(オーナー)となって様々な企画を掲載し、関係人口(サポーター)を募集することができます。サポーターの参加を募る「プログラム」や、“まずは知り合う”ための「コミュニティ」など無料でご利用いただけますので、ぜひお気軽にご活用ください。

地域団体等  
(オーナー)



島根の地域団体等が  
プログラムの参加者を募集

手伝って欲しい!



関係人口  
(サポーター)



気になるプログラムを  
自分で選んで参加できる

参加したい!



## Features

### しまっち!の特徴

【オーナーになるとできること】

no.1

募集情報の掲載



地域づくりに繋がる  
様々な企画を  
「プログラム」(関係人口の募集情報)  
として掲載できます!

no.2

マッチング



島根の地域と繋がり、活動をしたいと  
希望している関係人口(サポーター)が  
多数登録しています。  
募集情報を読んだサポーターからの  
申込みが期待できます!

no.3

交流



募集情報に興味をもった  
サポーターから  
コメントやメールが届きます。  
交流を楽しみ、サポーターとの  
関係づくりにお役にいただけます。

# 「しまっち!」ご利用方法

オーナー登録  
はこちら▶



登録

オーナー登録では団体の所在地や活動内容、想い、SNSなどプロフィールを登録していただけます。

## オーナー登録すると使える4つの機能

プログラムやコミュニティの募集など「しまっち!」の機能を利用するには、オーナー登録が必要となります。簡単にご登録できます。あなたもオーナーになり、サポーターの方と交流を楽しんでみてください。

プログラム・コミュニティ・オーナー情報の掲載

活動レポートの掲載

コメント機能の利用

プログラムに申込み・参加いただいたサポーターへの一括メール送信

登録されるオーナーの想いや活動の背景に共感するサポーターが集まります!

## プログラムとは?

オーナーのやりたいことやお困りごとについて、オーナーがサポーターの参加を募り、課題の解決や目標達成を目指すものです。募集の目的や背景、ストーリーなどを記し、参加を検討するサポーターへ情報提供し、サポーターとの関係づくりにお役に立てます。

## 例えば、こんなやりたいことやお困りごとありませんか?

- 町の歴史的な魅力や自然について、もっと沢山の方に知って学んで欲しい。
- 町のおいしい農林水産物の加工品の製造や商品開発をしたい。また地元の高校生と一緒に商品開発や販売を行いたい。
- 町の空き家になった古民家を、専門知識のある方々と一緒にリフォームし再利用したい。
- 人口が減り住民が高齢化する中で、管理されずに荒地となった田んぼが年々増え続けている。



## Google Formを使ってプログラム作成

プログラムの申請内容についてふるさと島根定住財団がヒアリングをさせていただきながら、一緒にプログラムを作成しますのでご安心ください!「この内容って掲載できる?」などご不明な点はお気軽にご相談ください! ※申請から2週間以内を目安に掲載します。

【Google Form画面】



プログラム掲載

## プログラムの実施の流れ(受付～開催)

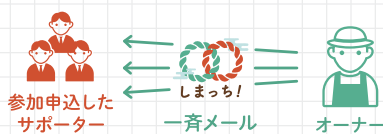
### 参加申込受付

しまっち!で参加申込を受付けたら、参加の可否をメールします。



### 募集終了

サポーターへの一斉メール機能を使って連絡事項などを送信いただけます。



### 開催

プログラム開催後はしまっち!に活動レポートを掲載します。また、サポーターの声も載せることができます。



プログラム開催

## 活動レポートとは?

プログラムの実施結果を掲載する記事のことをいいます。参加が出来なかったサポーターへ情報提供することで次回の参加に繋がったり、振り返りを記すことで参加してくれたサポーターとの絆を深めるなど、サポーターとの関係構築にも役立てられます。



# !! 関係人口は、地域の担い手になり得る!!

関係人口が、地域に関わりたいと思う動機・背景は様々です。大切なのは、受け入れる地域の皆さんが関係人口の気持ちを理解しながら、自分たちの活動にどうやって関わってもらうかを考えることです。

本冊子でご紹介した事例は、一度きりのイベント参加を目的とした働きかけや、単なる労働力としての募集ではありません。地域づくりにかける思いを共有し、一緒に取り組む仲間として受け入れようとしている事例です。

多様な動機・背景をもつ関係人口が、地域の担い手として一緒に活動してくれるようになるには、きっと時間がかかるものだと思います。丁寧なやり取りから生まれる関係性を楽しみながら「地域づくりの仲間づくり」に取り組んでいきましょう。

## 関係人口の受け入れ心得!

point 01 関係人口は「地域づくりの新しい仲間」という意識を持とう!

point 02 長期的な視点を持ち、関係性の発展を楽しもう!

point 03 受入地域と関係人口、お互いの「Win-Win」を大切にしよう!

point 04 その人なりの関わり方を「ヨシ」としよう! (関係性の発展につれて関係人口の意識も変化します)



## 【お問い合わせ・発行元】公益財団法人 ふるさと島根定住財団

ふるさと島根定住財団では、地域と関係人口が一緒に取り組む持続可能な地域づくりを応援しています! 各種支援制度もご準備しています。ぜひお気軽にご相談ください!

松江事務局  
(地域活動支援課)

〒690-0003 島根県松江市朝日町478-18 松江テルサ3階  
TEL:0852-28-0690  
E-mail:chiiki@teiju.or.jp

石見事務所

〒697-0034 島根県浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階  
TEL:0855-25-1600  
E-mail:iwami@teiju.or.jp

こちらも  
チェック!



県内市町村の下記窓口でも関係人口の受け入れについてご相談いただけます。

松江市	定住企業立地推進課	TEL 0852-55-5215
出雲市	政策企画課	TEL 0853-21-6614
安来市	やすぎ暮らし推進課	TEL 0854-23-3179
雲南市	うなん暮らし推進課	TEL 0854-40-1014
奥出雲町	地域づくり推進課	TEL 0854-54-2524
飯南町	まちづくり推進課	TEL 0854-76-2864
浜田市	定住関係人口推進課	TEL 0855-25-9511
益田市	連携のまちづくり推進課	TEL 0856-31-0173
大田市	まちづくり定住課	TEL 0854-83-8031
江津市	地域振興課	TEL 0855-52-7926

川本町	まちづくり推進課	TEL 0855-72-0634
美郷町	美郷暮らし推進課	TEL 0855-75-1212
邑南町	地域みらい課	TEL 0855-95-1117
津和野町	つわの暮らし推進課	TEL 0856-74-0092
吉賀町	企画課	TEL 0856-77-1437
海士町	交流促進課	TEL 08514-2-0017
西ノ島町	観光定住課	TEL 08514-6-1257
知夫村	地域振興課	TEL 08514-8-2211
隠岐の島町	地域振興課	TEL 08512-2-8570